

# 2026年度 システムズアプローチ オンライン・基礎コース

システムズアプローチや家族療法に関心のある方、これから学習を進めていきたい方を対象にした講座です。「システム」、「相互作用」、「枠組み」といった基本的な概念を学習し、システムズアプローチの概要を掴んで、参加者それぞれのフィールドで活かせるようになることを目的としています。毎回設定されたテーマについて、講義やペーパーワークによる演習を中心に進めていきます。また、システムズアプローチを学習する上で不可欠なロールプレイについても体験的に学習をします。システムズアプローチや家族療法の実践歴は問いません。多くの方々のご参加をお待ちしています。

## 第1回 システムという捉え方

2026年10月4日（日）

- ものごとをシステムとして捉える — かかわり合い、繋がり、まとまっている —
- システムの様々な特徴 — 構造、機能、発達、境界と階層性 —
- 「問題」をシステムとして捉える
- 支援者の置かれた立場をシステムで捉える

## 第2回 相互作用と枠組み

2026年11月3日（火・祝日）

- すべてを「相互作用（やりとり）」として理解する
- 「枠組み」 - 人の認識のあり方、捉え方、意味づけ -
- 相互作用と枠組みで整理することの臨床的活用
- ロールプレイ体験

## 第3回 セラピーとしてのシステムズアプローチ

2027年2月11日（木・祝日）

- システムズアプローチによるセラピーの実際
- それぞれの現場に応じたシステムズアプローチの活用
- ロールプレイ体験

時間・方法：いずれの回も10：00～16:00（ZOOMによるオンライン開催）

参加費：全3回 ¥15,000（3回受講優先ですが、単回での参加も可。その際は1回 ¥6,000）

参加条件：システムズアプローチや家族療法に関心がある方、現場で家族への対応や支援に役立たい方など。職種は問いません。大学院生も参加可

定員：20名

講師：辻本聡（国際医療福祉大学成田病院・心理技術研究会）

文献：参加にあたり、なるべく「中野真也・吉川悟著 システムズアプローチ入門 一人間関係を扱うアプローチによるコミュニケーションの読み解き方（ナカニシヤ出版）」をご一読下さい。

ワークショップのお問い合わせや過去の研修内容はHPから

# 心理技術研究会

心理技術研究会



## お申込みについて

- 1.以下メールアドレスに、①お名前、②ご所属、③ご職種、④家族療法やシステムズアプローチに関する学習歴、実践歴がある方はそれを明記の上、お申し込みください。
- 2.参加費は事前振り込みとなります。申し込み後に、振込口座をお知らせ致します。
- 3.当方の都合による中止以外は、参加費の返金は致しません。予めご了承ください。

shinrigijyutukenkyukai115@yahoo.co.jp



## オンライン受講にあたっての注意事項

ワークショップに参加するにあたり、守秘義務と個人情報の保護について十分に理解し、以下の項目を遵守してください。申し込みをされたことによって、了承したものと見なします。

- 1.ワークショップ中に知りえた個人情報および参加にあたっての必要な情報（ZOOMのURL、ID、パスワード等）を、第三者（SNS等を含む）に漏洩しないこと。
- 2.録画・録音・撮影を行わないこと。
- 3.ウィルス対策がなされている端末の使用および、不特定多数の者が利用可能な公衆無線LANを使用しないこと。
- 4.参加にあたり、第三者が同席および視聴をしないこと。
- 5.参加にあたり、表示される氏名を申し込み時のものにする事。
- 6.ワークショップ中は、講師やスタッフの指示に従うこと。
- 7.事前申し込みでの参加のみとなります。全3回コース受講の方は9月27日までに全額のお振込みを、単回で参加の方は、第1回：9月27日、第2回：10月27日、第3回：2月4日までに参加費をお振込み下さい。お振込みが確認できた方にのみ、研修の3日前までに当日のURLを含む案内をお知らせいたします。（お振込みが無い場合にはキャンセル扱いになります）